



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場会社名 群栄化学工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 4229

URL <https://www.gunei-chemical.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役 社長執行役員（氏名）有田 喜一郎

問合せ先責任者（役職名）取締役 執行役員コーポレート本部長（氏名）丸山 克浩（TEL）027-353-1810

半期報告書提出予定日 2026年11月13日 配当支払開始予定日 2026年12月2日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	17,369	11.6	2,172	55.3	2,395	58.6	1,246	28.0
2026年3月期中間期	15,565	2.5	1,398	13.2	1,510	5.2	973	△1.4

（注）包括利益 2027年3月期中間期 3,287百万円（48.8%） 2026年3月期中間期 2,208百万円（256.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	187.81	—
2026年3月期中間期	146.74	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	73,067	59,706	78.8
2026年3月期	68,012	56,853	80.3

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 57,576百万円 2026年3月期 54,646百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2027年3月期	—	65.00	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	55.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注）2027年3月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 10円00銭

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,300	9.6	3,000	16.8	3,300	11.5	2,100	6.4	316.35

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	8,998,308株	2026年3月期	8,998,308株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	2,360,128株	2026年3月期	2,362,359株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	6,636,749株	2026年3月期中間期	6,634,448株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、米国の通商・政策動向や中東情勢をはじめとする地政学リスクの長期化、物価上昇が依然としてみられるなど、不透明な状況が続いております。

わが国経済におきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、景気は緩やかな回復が継続しておりますが、不安定な海外情勢や為替動向等を背景とした物価上昇への懸念から、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは主に生成AI用途の需要好調による半導体向け製品の拡販及びグループ全体での採算は正に取り組んだ結果、売上高は前年同期比11.6%増加の17,369百万円、営業利益は前年同期比55.3%増加の2,172百万円、経常利益は前年同期比58.6%増加の2,395百万円となりました。なお、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては、食品事業撤退に伴う減損損失等を特別損失に計上したものの、経常利益の増益により前年同期比28.0%増加の1,246百万円となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

[化学品事業]

電子材料関連向け樹脂は生成AI用途等のメモリ需要好調を背景に半導体用途が好調に推移しました。また、自動車関連向け樹脂は新型車の発売等による国内自動車販売の増加を受けて伸長し、建設機械用途向け樹脂も外需好調を背景に堅調に推移しました。これらの販売数量増加及び化学品事業全体での採算は正に取り組んだ結果、売上高は前年同期比13.8%増加の14,798百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比65.2%増加の1,989百万円となりました。

[食品事業]

飲料関連等の市場全体がほぼ前年同期並みに推移した結果、売上高は前年同期比0.6%増加の2,447百万円となりました。利益面では、製品構成の変動等の影響を受け、セグメント利益(営業利益)は前年同期比6.0%減少の107百万円となりました。

[不動産活用業]

不動産活用業においては、業績はほぼ前年並みで推移した結果、売上高は前年同期比0.2%減少の123百万円、セグメント利益(営業利益)は前年同期比5.9%減少の75百万円となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末と比べ5,055百万円増加し、73,067百万円となりました。これは、主に保有株式の時価評価により投資その他の資産が増加したこと及び売上高の増加により売掛金が増加したことによるものです。

負債合計は前連結会計年度末と比べ2,202百万円増加し、13,361百万円となりました。これは、主に仕入高の増加により買掛金が増加したこと及びその他有価証券評価差額金の増加により繰延税金負債が増加したことによるものです。

純資産合計は前連結会計年度末と比べ2,852百万円増加し、59,706百万円となりました。これは、主に親会社株主に帰属する中間純利益を計上したことにより利益剰余金が増加したこと及び保有株式の時価上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、2026年7月30日に公表いたしました予想を修正しております。

詳細につきましては、本日付で公表いたしました「通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2026年 9 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,196	10,789
受取手形及び売掛金	6,841	7,580
電子記録債権	1,214	1,410
有価証券	1,492	1,292
商品及び製品	2,331	2,451
仕掛品	1,047	1,422
原材料及び貯蔵品	1,978	2,063
その他	261	425
貸倒引当金	△4	△1
流動資産合計	25,359	27,433
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	25,008	25,049
減価償却累計額及び減損損失累計額	△18,581	△18,798
建物及び構築物 (純額)	6,427	6,250
機械装置及び運搬具	38,743	39,016
減価償却累計額及び減損損失累計額	△34,289	△34,842
機械装置及び運搬具 (純額)	4,454	4,173
土地	7,989	7,989
リース資産	895	879
減価償却累計額及び減損損失累計額	△272	△288
リース資産 (純額)	623	590
建設仮勘定	4,105	4,286
その他	3,663	3,683
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,142	△3,205
その他 (純額)	520	477
有形固定資産合計	24,120	23,769
無形固定資産		
その他	204	287
無形固定資産合計	204	287
投資その他の資産		
投資有価証券	16,035	19,257
退職給付に係る資産	639	687
その他	1,728	1,705
貸倒引当金	△75	△74
投資その他の資産合計	18,327	21,576
固定資産合計	42,653	45,633
資産合計	68,012	73,067

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2026年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,077	5,099
未払金	1,597	1,027
未払法人税等	400	670
賞与引当金	400	505
その他	181	394
流動負債合計	6,657	7,696
固定負債		
リース債務	665	612
環境対策引当金	5	5
固定資産撤去引当金	22	22
事業撤退損失引当金	-	286
退職給付に係る負債	147	150
その他	3,661	4,587
固定負債合計	4,502	5,664
負債合計	11,159	13,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	25,650	25,656
利益剰余金	21,948	22,862
自己株式	△6,208	△6,204
株主資本合計	46,389	47,315
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,985	9,087
為替換算調整勘定	1,028	968
退職給付に係る調整累計額	243	206
その他の包括利益累計額合計	8,257	10,261
非支配株主持分	2,206	2,129
純資産合計	56,853	59,706
負債純資産合計	68,012	73,067

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年 4 月 1 日 至 2026年 9 月30日)
売上高	15,565	17,369
売上原価	11,980	12,831
売上総利益	3,584	4,538
販売費及び一般管理費	2,185	2,365
営業利益	1,398	2,172
営業外収益		
受取利息	57	50
受取配当金	143	171
その他	21	57
営業外収益合計	222	279
営業外費用		
支払利息	7	6
為替差損	100	42
その他	2	6
営業外費用合計	110	55
経常利益	1,510	2,395
特別利益		
保険差益	4	12
その他	-	0
特別利益合計	4	12
特別損失		
減損損失	-	160
固定資産処分損	28	9
事業撤退損	-	286
特別損失合計	28	456
税金等調整前中間純利益	1,486	1,951
法人税、住民税及び事業税	317	646
法人税等調整額	88	△19
法人税等合計	406	627
中間純利益	1,079	1,324
非支配株主に帰属する中間純利益	106	77
親会社株主に帰属する中間純利益	973	1,246

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	1,079	1,324
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,426	2,102
為替換算調整勘定	△270	△102
退職給付に係る調整額	△26	△36
その他の包括利益合計	1,128	1,963
中間包括利益	2,208	3,287
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,198	3,251
非支配株主に係る中間包括利益	10	36

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	13,008	2,432	123	15,565
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	13,008	2,432	123	15,565
セグメント利益	1,204	114	80	1,398

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			合計 (注)
	化学品事業	食品事業	不動産活用業	
売上高				
外部顧客への売上高	14,798	2,447	123	17,369
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	14,798	2,447	123	17,369
セグメント利益	1,989	107	75	2,172

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。